

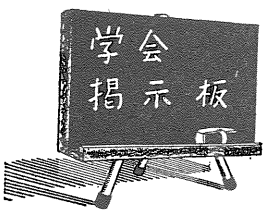
- 18) 大塚専一『磐梯山噴火調査報告』地質要報 明治23年第1号, p. 143. この時には 地理局より和田雄治 東大より関谷清景・菊地安が独自に調査を行なっている.
- 19) 以下 明治25年8月までの巡検・視察旅行の日程は 主として当時の地学雑誌の会員動向欄による.
- 20) 『東京地学協会沿革誌』昭和5年, p. 11による. 石田竜次郎『東京地学協会編年史稿』地学雑誌 vol. 78 no. 3 1969 p. 10によれば 地学会側代表として和田維四郎・横山又次郎とある.
- 21) 日本鉱業会誌 第98号 明治26年4月 p. 200 による. なお この記念品に付せられた書面には つぎのように書かれている.

地質調査所員謹白和田維四郎君足下足下長
地質調査所十余年於茲其間余等随從足下之
左右在公則被寬大之教訓在私則忝慰慰之高
誼情洽與骨肉等然足下一朝辭其職今既不得
親矣其容音余等頗惜之乃同僚相議謹呈紀念
金牌一青銅鶴三匣一個是不腆之物雖不足取
報足下余等永表不忘足下之高誼微衷耳足下
請嘉納焉

明治26年4月 地質調査所員一同

- 22) 『釜石製鉄所七十年史』昭和30年10月 p. 28—34. 報告者は鉱山視察特別委員小沢武雄・大塚専一・和田維四郎・栗原亮一・浅香克孝の5名.
- 23) 小田川全之 前掲注3). 約300頁からなる英文日本鉱業発達史で シカゴで開かれた万国博覧会に鉱物標本とともに出品された.
- 24) 佐々木享『和田維四郎小伝(下)』p. 138. 前掲注2).
- 25) この意見書の全文は 『商工政策史』第22巻 鉱業(上) 昭和41年8月 p. 134—135に収録されている.
- 26) 三枝博音・飯田賢一『日本近代製鉄技術発達史—八幡製鉄

- 所の確立過程—』東洋経済新報社 昭和32年 p. 423.
- 27) トク・ベルツ編菅沼竜太郎訳『ベルツの日記』第一部下岩波文庫 昭和27年 p. 7.
- 28) 報告の全文は『八幡製鉄所五十年誌』昭和25年11月 p. 9—11に収録.
- 29) 小川琢治『—地理学者之生涯』昭和16年 p. 232.
- 30) 講演内容は 同題名で地質学雑誌 第10巻 p. 437—441. に掲載された.
- 31) 『Beiträge zur Mineralogie von Japan』no. 1 1905 に再録されている.
- 32) 篠本二郎よりの通信として雑報に掲載.
- 33) さらに続編として次の2巻が東大鉱物学教室から発行された.
続第一巻 伊藤貞市編輯 福地信世『本邦鉱物の形態的研究』昭和10年 p. 1—259.
続第二巻 伊藤貞市編輯 昭和12年 p. 1—168 (52個の鉱物の形態的研究を収録).
- 34) 小田川全之 前掲注3).
- 35) 鉱山懇話会編『日本鉱業発達史』下巻 昭和7年2月 p. 880—881.
- 36) 小田川全之 前掲注3).
- 37) 『江戸物語』以下後記の『嵯峨本考』『訪書余録』はいずれも国立国会図書館所蔵本によった.
- 38) 足尾鉱毒事件を契機として 鉱山懇話会により設立される. 大正9年末をもって閉鎖 設備等一切は新設の農商務省燃料研究所(今日の工業技術院公害資源研究所)に委譲. 前掲注35) p. 972—976.
- 39) 昭和8年3月 弘文荘の反町茂雄により 2分冊として復刻される. 本文巻268頁全1冊の他に 第二編旧鈔本の付録「旧鈔影写標本」42号が別冊としてあり あわせて当時の定価で20円の高価本.
- 4) 佐々木享『和田維四郎小伝(下)』p. 136—142 前掲注2).



・鉱山地質調査シンポジウム

- 1. 昭和47年6月5日~14日
- 2. Int. Symposium on Mine Surveying, Mining Geology and Geometry of Mineral Deposits
- 3. ブタペスト(ハンガリー)
- 4. Mine-Surveying Working Comm., Hungarian Mining and Metallurgical Society, Szabadsag ter 17, Budapest V, Hungary

・国際粘土会議

- 1. 昭和47年6月25日~30日
- 2. Int. Clay Conference
- 3. マドリッド(スペイン)
- 4. The Organizing Comm, Seccion de Geologia, Ciudad Univ., Madrid, Spain

・日本分光学会

- 1. 昭和47年5月19日(金)~20日(土)
- 2. 昭和47年度日本分光学会通常総会
- 3. 国立教育会館(東京都千代田区霞が関3-2)

- 4. 日本分光学会
- 5. 東京都新宿区百人町3-22-17 東京教育大学光学研究所内
日本分光学会 ☎(03)362-7881

・日米鉱業大会

- 1. 昭和47年5月24日(水)~5月27日(土)
- 2. 日本鉱業会およびアメリカ鉱山冶金石油技術学会との合同学術大会
- 3. 東京プリンスホテル
- 4. 日本鉱業会
- 5. 東京都中央区銀座8の5 日本鉱業会館
日本鉱業会 ☎(03)572-5091

・日本地学教育学会

- 1. 昭和47年7月31日(月)~8月1日(火)
- 2. 第26回全国大会
- 3. 札幌西高等学校(札幌市琴似町宮の森800番地)
- 4. 日本地学教育学会 外3団体
- 5. 北海道札幌市琴似町宮の森800番地
札幌西高等学校地学教室内
日本地学教育学会 第26回全国大会事務局
☎(011)611-4401

【注】 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者
5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)